

きらい館から こんにちは

◆置いてある場所◆野木町役場（入口）、図書館、公民館、ホフマン館
エニスホール、ホープ館、野木駅など

野木町ボランティア支援センター
きらい館
★開館時間 火～土 9:00～17:15
日・祝 9:00～17:00
★休館日 月曜日・年末年始
URL <http://www.town.nogi.lg.jp/>
メール kirarikan@pearl.ocn.ne.jp
〒329-0101 野木町大字友沼4930-1
tel 0280-23-1231 fax 0280-23-1232

◇ きらい館からのお知らせ ◇

どんぐりで オリジナル小物 を作ろう

きらい館では、「どんぐりでオリジナル小物」を作る、ものづくり講座を実施します。皆様の参加をお待ちしています。

【日時】8月20日（土）

午後1時30分～4時00分

【場所】野木町ボランティア支援センター「きらい館」

【講師】潮 容子さん（個人ボランティア登録）

【対象】町在住・在勤の方（小学校4年生以下は大人同伴）

【定員】先着10名（組）

【参加費】1人500円（材料費）

【申込期間】8月2日（火）～8月14日（日）

【申込・問合せ先】

野木町ボランティア支援センター「きらい館」まで

Tel 0280-23-1231

どんぐり作品の展示を行います 見学してください

【展示場所】きらい展示館

【期間】8月2日（火）～8月31日（水）

【時間】午前9時～午後4時



◇ きらい館登録団体からのお知らせ ◇

『気分よく楽しく歩こう』

「涼を求めて」奥日光標高1500米湯ノ湖湖畔を歩く

【日時】8月1（月）野木駅7時20分集合

野木駅発7時34分 野木駅18時00分解散

【主催】気楽に歩こう会

【問合せ】斎藤 ☎080-1083-6010



『子育てサロン』

【日時・場所】10時～12時

7月4日（月）新橋児童館

11日（月）あかつか児童センター

【主催】子育てサロンボランティアえくぼ

【問合せ】新橋児童館 ☎0280-57-9155

あかつか児童センター ☎0280-54-1440



『読書サロン』

～好きな作品について話し合いましょう～

【日時】7月10日（日）13時30分～15時

【場所】野木町立図書館2階研修室

【申込】不要 【参加費】無料

【主催】読書のまちづくり応援団

【問合せ】松澤 Tel 090-7730-1966



『地域食堂』

【日時】7月15日（金）17時～19時

【場所】野木町ボランティア支援センターきらい館

【提供物】カレーライス（飲み物付）

【参加費】中学生以下100円 大人300円

【主催】ほっと♡ステーション

【問合せ】きらい館 0280-23-1231



◇ きらい館登録団体活動紹介 ◇

読書のまちづくり応援団・ひまわり真空管クラブ共催

春の図書館音楽会

素敵なマンドリンの暖かい音色に包まれました

5月29日（日）、野木町立図書館2階ホールで、「読書のまちづくり応援団」（代表 松澤孝三さん）と「ひまわり真空管クラブ」（代表 石塚和則さん）共催による「春の図書館音楽会」が行われました。

スタッフの藤間さんによるハーモニカ演奏「荒城の月」で始まりしました。郷愁をそそる音色にうっとりとし入っていました。

次いで、3人グループによるマンドリンアンサンブルの30分間の演奏です。曲目は「丘を超えて いつも何度でも 神田川 舞い落ちてきた天使 ひまわり ロンドンデリーの歌」です。途中トレモロやピッキング奏法の解説があり、マンドリンのステキな音色に包まれてとても楽しめました。

その後は、参加者が持参した音源を、真空管アンプ、図書館の大型スピーカーを通して鑑賞しました。アナログ特有の温かみのある音質と重低音に包まれて非常に心地よい時間を過ごしました。（取材担当 谷津）



ハーモニカの演奏



図書館の大型スピーカー



マンドリンアンサンブルの演奏

野木山想会主催

尾瀬公開ハイキング

青空の下、水芭蕉の咲く尾瀬ヶ原散策を十分に楽しむ

6月5日（日）、野木山想会（代表 大貫恵一さん）主催による「尾瀬公開ハイキング」が行われ、朝6時、参加者18名スタッフ7人総勢25人で、小雨の降る野木町役場を中型バスで出発しました。

鳩待峠に着くと、青空がのぞき絶好の登山日和となりました。準備体操終わると「緩まない靴紐の結び方」の講習がありました。鳩待峠から山の鼻ビジターセンターまでは、なだらかな下りの続く3.3kmの道のりです。途中の木道沿いには、可憐な水芭蕉が群をなして咲き、淡い新緑が一行を出迎えてくれました。

山の鼻到着11時20分、これから自由行動となり、各自昼食をとったり、木道をのんびり歩いたり、水芭蕉が咲く尾瀬ヶ原を十分に楽しむことができ、たいへん充実した一日となりました。（取材担当 谷津）

コース 野木町 ⇒ 鳩待峠 ⇒ 山の鼻（昼食1時間40分自由行動）⇒ 鳩待峠 ⇒ 野木町



水芭蕉が咲く木道を歩く



山の鼻にて班ごとに記念撮影



下の大堀川 水芭蕉群生地

のぎ水辺の楽校応援倶楽部主催

第9回ほたる祭り

3年ぶり ゲンジボタルの光のショウを堪能！



6月11・12日（土・日）に、のぎ水辺の楽校「清水谷」で、のぎ水辺の楽校応援倶楽部（代表 松平親夫さん）主催による「第9回ほたる祭り」が開かれました。今回は、3年ぶりの開催となりました。

午後5時から6時半まで、諏訪榮さん、エニスオカリーナの皆さんによるオカリナコンサートを聴き入り、ホテル鑑賞を待ちました。次いで、開会式が行われ、主催者、町長、来賓の挨拶がありました。

暗闇が訪れるころには、大勢の来場者あり、ホテルを鑑賞する清水谷は、身動きできないほどの人で埋まりました（2日間で約2千人）。午後8時頃からは、幻想的な光を放ち、あちこちにゲンジボタルが乱舞して、光のショウを見せてくれ、皆さんうっとりと眺めていました。（取材担当 谷津）



受付の様子



真瀬町長さんのご挨拶



ホテルの発光を待つ皆さん

読書のまちづくり応援団・ひまわり真空管クラブ共催

図書館緑蔭コーヒースалон

読書の楽しさをさらにおおきくするために コーヒーの飲み方にこだわりました

6月12日（日）野木町立図書館の芝生のエリア緑蔭コーナーで、読書のまちづくり応援団（代表 松澤孝三さん）とひまわり真空管クラブ（代表 石塚和則さん）の共催により、読書の楽しさをさらに大きくするために「図書館緑蔭コーヒースалон」が開かれました。コーヒーにはリラックス効果、覚醒効果があり、コーヒーを飲むことにより、落ち着いて読書ができるというわけです。

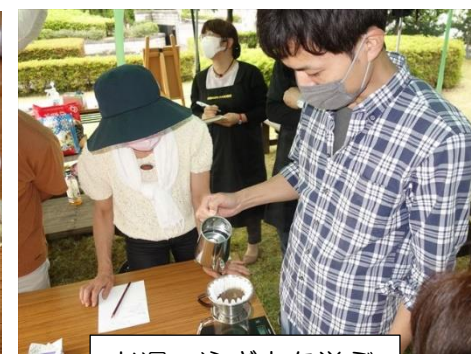
今回の講師は、地元のコーヒー店店主の中西康久さんです。テーマは「おいしいコーヒーの選び方、好みのコーヒーの探し方、抽出の仕方」です。講師の持参した3つのコーヒー「野木町ブレンド、クラシックブレンド、エチオピア」を、水、豆の引き具合、蒸らし、お湯の温度、お湯の注ぎ方等の解説を聞き、2つのポイント（重さと、秒）を押さえて、入れてもらい、飲み比べました。（取材担当 谷津）



講師を囲む参加者の皆さん



3種類の味、香りを飲み比べる



お湯の注ぎ方を学ぶ

コウノトリひな誕生記念写真展大盛況

ヒナ誕生記念「ご朱印と缶バッジ」150セット 2日間でなくなる



ご朱印と缶バッジ

渡良瀬遊水地内に生息しているコウノトリ「ひかる」と「レイ」の間に2羽のヒナ「ひなた」と「せう」が誕生しました。誕生を記念してきらり館にあるレンガ蔵「きらり展示館」で、NPO法人わたらせ未来基金（代表 青木章彦さん）ときらり館との共催で、「コウノトリひな誕生記念写真展」を6月11日から7月3日まで開催しました。

この写真展に合わせて、町観光協会から見学記念として左記の写真のようなご朱印とハート形の缶バッジを、先着150名様に無料配布しました。コウノトリの親子の絵は、町在住の漫画家「赤羽（あかばね）みちえさん」がデザインしたものです。

写真展初日は、大勢の方が来場し、開館9時前から長い行列ができました。用意した150個セットのご朱印と缶バッジは2日間でなくなり、急きょご朱印カードを増刷して来場者に配布しました。

—— 心なごむ 親子の写真に ほっこり ——

コウノトリの22枚の写真は、親子のベストショットが多く、見ていだけで、心がなごみ、思わずほっこりします。訪れたみなさん熱心に見学して이었습니다。



親子の写真



開館前の行列



町観光協会の受付



熱心な見学者

6月の来館者

★来館者
来館 637人

★ 6月末現在の登録

団体 83
個人 35
災害 56

スタッフより

編集後記

今回4つの取材（春の図書館音楽祭・尾瀬公開ハイキング・ほたる祭り・図書館緑蔭コーヒースалон）を通して、いきいきと活動しているボランティアの方々の美しく輝いている姿が印象的でした。（谷津）

